

令和7年度 大館市立第一中学校 学校評価書(前期)・ 年度)

A 学校教育目標

ふるさと大館を愛し、共に磨き高め合い、今と未来を幸せに生きる生徒の育成

B 目指す生徒像(校訓)

○自ら課題を見つけ、仲間と議論しながら、学び続ける生徒(英知) ○大勢の中で、認め合い競い合い支え合っ
て、仲間と心を繋ぐ生徒(友愛) ○高い志を抱き、仲間のため自分のために、困難に挑む生徒(忍耐)

C 目標具現化の構想と具体的な取組

指導の重点	「自立」と「規律」のバランスを備えた集団の育成 ～6つの基本方針～ ①学びづくり ②仲間・集団づくり ③心づくり ④健康づくり ⑤地域とのつながりづくり ⑥教職員集団づくり * 生徒指導の4視点を生かした教育活動の展開(他者との関わりを通じた自己肯定感を高める生徒指導)
1 学校のウェルビーイングの向上を目指し思い を一つにする職員集団(Team Hearts) 生徒会テーマ 百折不撓「美しき誓 佑け合いの心 仁愛のあふれる学校」	・ウェルビーイングの向上を意識した職員集団の取組 ・「指導のすき間」を埋める、「学年部内指導組織」の明確化 ・創造的運営意欲を掻き立てるミーティングの工夫 ・五大祭、IB集会、鳳雛講座、学校評価の改善
2 集団を鍛えて個を引き上げる創造的な企画と 組織的な指導	・教育目標具現のための4指導の調整 ・教育目標具現に向けた解決課題のクローズアップ ・「集団学び」を実現する学習指導 ・安全で安心な集団生活を実現する生徒指導 ・集団のよさを実感できる行事集会等指導 ・「共に挑む」経験を実現する部活指導
3 地域で示し鍛える「揺るぎない存在感」の 「核」	・地域とのつながりに着目した鳳雛講座の展開(職業観から自己の在り方・生き方へ) ・生徒会と地域の「つながり」の継続 ・「誰もが認める存在感」の評価・改善の仕組みづくり ・学校運営協議会を核にした地域とのつながり

令和7年度前期の主な行事・出来事

4月 4日 令和7年度スタート 新任式・始業式 4月 5日 134名の新生入生を迎えて入学式
4月12日 PTAスタート 授業参観・PTA総会・学年PTA・部活動親の会総会
4月19日20日26日27日 大北春季大会
野球:優勝 卓球:女子団体準優勝、個人優勝 ソフトテニス:女子個人優勝(NASTC) 柔道:男女団体優勝、男女個人優勝8名 剣道:男子団体準優勝(桂城剣友会)
4月28日 第1回学校運営協議会 PTA理事会・専門部会
5月 7日 第254回鳳雛講座「北秋容器株式会社 営業:後藤 鮮延さん」
5月10日 体育祭
6月13日 大北総体激励会
6月14日15日 大北総体
バレーボール:男子準優勝 バスケットボール:男子準優勝 ソフトテニス:男女団体優勝(NASTC)、女子個人優勝(NASTC) 卓球:女子個人優勝 柔道:男女団体優勝、男女個人優勝8名 剣道:団体優勝(桂城剣友会) 陸上競技:男子総合優勝、2.3年1500m第1位、女子共通走幅跳第1位 水泳:男子自由形50m100m・バタフライ100m200m第1位 女子背泳ぎ100m200m・個人メドレー200m400m第1位
7月 2日 第255回鳳雛講座「大館市立総合病院リハビリ科 理学療法士:齋藤 嘉彰さん」
7月 6日 秋田県吹奏楽コンクール県北地区大会 中学生の部 金賞
7月 9日 小中合同あいさつ運動①
7月12日13日19日20日21日 全県総体(東北大会・全国大会出場のみ記載)
卓球:女子個人準優勝 水泳:男子バタフライ100m200m第2位 女子個人メドレー200m第3位・400m第1位、4x100mメドレーリレー第3位 陸上競技:男子2.3年1500m第2位、共通3000m第3位 女子共通走幅跳第4位 柔道:男子個人第2位 女子団体優勝(全国)、個人第2位2名 ソフトテニス:男子団体準優勝(NASTCユース)、個人第5位(NASTCユース) 女子個人第5位(NASTCユース)
7月16日 第256回鳳雛講座「大館市役所市民課生活相談室 相談員:渡部 三紀子さん」
7月29日 生徒会発案 大館神明社草取りボランティア
7月31日 秋田県吹奏楽コンクール 中学生の部
8月 2日 東北大会(卓球)個人 4日～6日 東北大会(ソフトテニス)
8月6日7日 東北大会(陸上競技)
8月9日10日 東北大会(柔道) 9日～11日 東北大会(水泳)
8月19日 全国大会(柔道)
8月22日 2学期始業式 8月27日 小中合同あいさつ運動② 8月30日 大北ロードレース
9月 5日 大北秋季総体激励会 8月23日9月6日13日14日20日21日 大北秋季総体
9月16日 第257回鳳雛講座(全校)「秋田大学教育文化学部 大学生:工藤 朱莉さん」



全県総体 柔道女子団体優勝



生徒会発案
大館神明社草取りボランティア



地域の人材を活用した
鳳雛講座

令和7年度 学校評価一覧(前期)

【教職員自己評価】

学校名(大館市立第一中学校)

大館市教育の目的	多様な他者との共感的・協働的な学びと、一人一人が生きる学びを一体的に充実させ、自分の成長を実感できる子どもの育成
学校の教育目標 学校の重点目標	ふるさと大館を愛し、共に磨き高め合い、今と未来を幸せに生きる生徒の育成 「自立」と「規律」のバランスを備えた集団の育成

人間的基礎力・大館市民基礎力・大館市民実践力の育成	評価項目		自己評価 A	委員評価	評価指標	主たる 担当	実践課題	主な取組	自己 評価 B
	I 組織的学 校運営と 展開	教職員が重点目標を意識し、チームとして、主体的、組織的に取り組んでいる。	良好	良好	1 職員組織の活性化	事務職員 連携 担当	(1) 協働戦略、意識統一の仕組みづくり(TeamHearts)	経営戦略会議の運営、組織力とやる気を高める仕掛け	4
					2 先を見通した危機管理		(2) 危機予測と職員管理・施設管理・会計管理	組織的危機管理の仕組みづくり(「危機回避のための行動指針」の策定等)	4
					3 開かれた学校づくり		(3) 外部との連携と発信、地域貢献	地域づくり、地域貢献に視点を当てた鳳雛講座 子供ハローワークを活用した地域貢献活動の活性化 地域に目を向けた生徒会の活動支援 学校報や学年通信等による発信	4
	II 指導調整 と経営課 題の焦点 化	指導部や学年部等分掌を超えて取組を理解し、課題の解決に向けて共通実践に取り組んでいる。	良好	良好	4 教育課程の編成と管理	教務部	(4) 日課や年間指導計画の創意工夫と提案	学校行事及び指導部事業の効果を高める教育計画の策定と管理	4
					5 指導調整と諸会議の運営		(5) 指導部事業及び五大祭の調整、会議の工夫	職員会議や主任会等、分掌の隙間を埋める仕掛けと工夫	4
					6 課題の焦点化と検証	研究部	(6) 共通実践による仮説検証	学校課題の設定と解決のための道筋の提示、諸調査等の結果の周知と課題の明確化	4
					7 研修・研究会の運営		(7) 研修・研究会の活性化	生徒の実態や職員の思いを基にした研修、教科の枠を超えて学び合う授業研究会の実施	4
	III 健全な 生活習慣	集団の規律の大切さを理解し、よりよい集団生活に寄与しようとする意欲を育てている。	概ね良好	概ね良好	8 校内生活規律の徹底	生徒指導部 (部活担当)	(8) あいさつ、身だしなみ等校内生活全般	「一中学生の一日」等生活指導資料の活用と主体的実践意欲の喚起	3
					9 校外生活安全の保守		(9) あいさつ、交通安全等校外生活全般	校外生活の実態把握(理解)と安全・安心実現のための取組	3
					10望ましい生活習慣		(10) 保健・清掃、食事、メディア等の指導	心に響く指導資料の策定及び保護者への働きかけの工夫	4
	IV 思いやりの心・たくましい心	集団で一つの目標に向かって切磋琢磨する体験を重視し、自己と他者を大切にしたいを育んでいる。	良好	良好	11学年・学級経営	学年主任統括	(11) 「共感と規律」へのアプローチの工夫	仲間を大切にし、困難に打ち勝つ空気感醸成(学校行事等の活用)	4
					12適応指導	生徒支援担当	(12) 教育相談と生徒理解及び一人一人に応じた指導	教育相談の充実及び生徒及び保護者に寄り添った、学校不適応等諸課題への対応	4
					13部活動運営	部活担当	(13) 一中部活動の方針策定と実践	部活動運営方針の徹底と心の育成	4
	V 基礎学力と学習習慣	集団で学ぶ力を高めることで、主体的、対話的で深い学びを実現しようとしている。	概ね良好	概ね良好	14学習規律・習慣の確立	学習指導部	(14) 主体的学習態度の育成	全教科で取り組む集団(学級、グループ、ペア)での学び方の定着	3
					15学習環境の整備		(15) 教室環境、学習用具、教育機材等	新しい学びを生み出す学習環境の構成及び管理	4
	VI 自治的 集団活動	集団で生活する喜びを実感し、皆とともによりよい生活を実現しようとする主体性を育んでいる。	概ね良好	良好	16学校行事等集団活動	特活指導部	(16) 皆(生徒、保護者、教職員)の心が動く学校行事	学校行事の目的意識及び取り組みせ方の工夫と振り返りの充実	4
							(17) 共感と規律を意識させる全校集会	集団活動における「規律」と「共感的反応」のよさを実感できる集会活動	4
							(18) 「一中学生の強み」を進化させる活動の工夫	主体的自治的生徒会活動の仕掛けと実践	3

D 評価

ア 学校運営 の状況	自己評価Aと外部評価の評価区分	極めて良好	自己評価Bの評価基準	5	実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対し100%以上達成
		良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標に対し80～99%達成
		概ね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標に対し60～79%達成
		やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対し40～59%達成
		努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対し39%以下の達成

I 組織的・学校運営と展開

学校運営の状況	自己評価A	委員評価	委員のコメント
教職員が重点目標を意識し、チームとして、主体的、組織的に取り組んでいる。	前期 良好	良好	危機管理意識・能力の高い職員が多く、チーム一中として組織的に動いていることがヒアリングからもよく理解できた。アプリ活用により保護者との情報のやりとりが確実にできるようになったことが評価できる。
学自 校己 の評 改 善 の 策 要 と	年度		【前期(→年度)】 校長が示す具体的な学校経営方針やタイムリーな情報提供、職員室内における温かい声かけにより意識が統一されていると感じる。共通実践が疎かにならないよう、今後も共有を大切にしてい。年代に関わらず危機管理意識・能力の高い職員が多く、チームとして動くことができています。生徒の地域貢献意識が94%ととても高く、地域人材を活用した鳳雛講座等を継続していくことで維持及び向上を図りたい。学校報の配信をアプリに変更したことで保護者に情報が確実に届くようになった。好評の声も聞かれるが、それに安心することなく効果的な運用を続けていく。 【年度(→次年度)】

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B 前期 年度
1 職員組織の活性化	(1)協働戦略、意識統一の仕組みづくり(TeamHearts)	経営戦略会議の運営、組織力とやる気を高める仕掛け	4
2 活力ある集団生活	(2)危機予測と職員管理・施設管理・会計管理	組織的危機管理の仕組みづくり(「危機回避のための行動指針」の策定等)	4
3 開かれた学校づくり	(3)外部との連携と発信、地域貢献	地域づくり、地域貢献に視点を当てた鳳雛講座 子供ハローワークを活用した地域貢献活動の活性化 地域に目を向けた生徒会の活動支援 学校報や学年通信等による発信	4

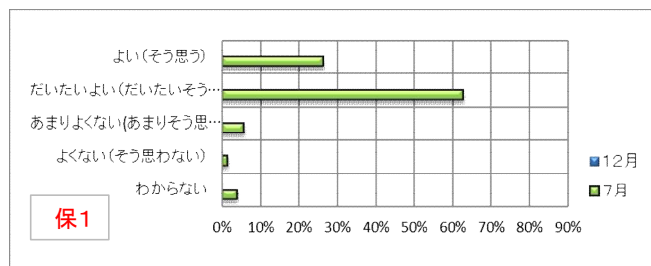
1(1)

職1 職員組織の活性化 平均4.5(令和6年度前期4.4)

1(2)

保1 学校は、生徒の安心・安全の確保について適切に対応していると思いますか。(危険予測能力や危険回避能力の育成、交通事故防止、非行防止、SNS利用マナー指導、不審者対応等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	26%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	63%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	6%
よくない(そう思わない)	###	1%
わからない	###	4%

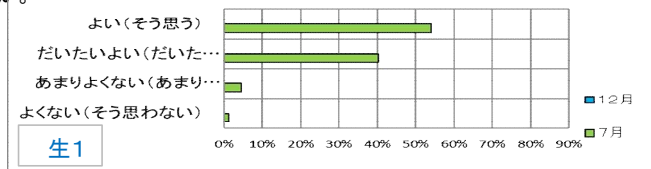


職2 先を見通した危機管理 平均4.4(令和6年度前期4.5)

1(3)

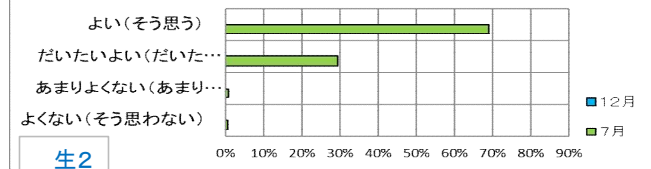
生1 あなたは、ふるさと大館を愛し、地域に貢献したいと思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	54%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	40%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	5%
よくない(そう思わない)	###	1%



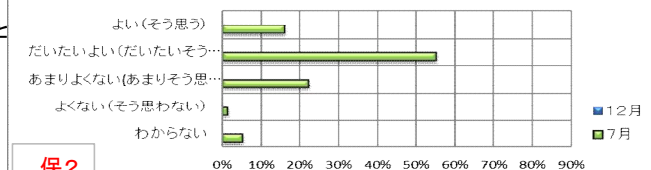
生2 あなたにとって、鳳雛講座や図南タイムの学習(修学旅行、職場体験学習、企業見学等)での学びは、自分の生き方について考えるよい機会となりましたか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	69%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	29%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	1%
よくない(そう思わない)	###	1%



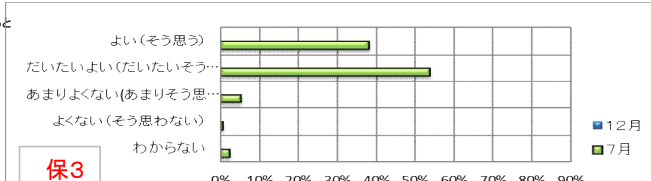
保2 あなたのお子さんは、ふるさと大館を愛し、地域に貢献しようとする意識が高まっていますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	16%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	55%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	22%
よくない(そう思わない)	###	1%
わからない	###	5%



保3 学校は、郷土愛を醸成し、地域に貢献しようとする生徒の意識を向上させるための取組を工夫していると思いますか。(鳳雛講座、職場体験学習、企業訪問学習、修学旅行等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	38%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	54%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	5%
よくない(そう思わない)	###	0%
わからない	###	2%



職3 開かれた学校づくり 平均4.7(令和6年度前期4.6)

ア 学校運営の状況

II 指導調整と経営課題の焦点化

学校の状況		自己評価A	委員評価	委員のコメント
指導部や学年部等分掌を超えて取組を理解し、課題の解決に向けて共通実践に取り組んでいる。	前期	良好	良好	教職員の働き方改革を加味した教育課程の編成で成果を上げていることが評価できる。日常的な対話を重視したちょこっと研修で成果を上げている。引き続き「わらい」「わくわく」「わかる」の授業実践を続けてほしい。
	年度			
と自己評価の価値観の改善概要	【前期(→年度)】 生徒の力を伸ばすこと第一に考えながら、教職員の働き方改革も加味された教育課程の編成を心掛けた。各主任・部長の連携を密に取りながら、年度途中であっても計画の改善・実施をしていく。分掌の隙間に気付いて動いたり、互いに隙間を埋めていることに気付くことができた。学校経営の基本方針6「学び成長できる教職員集団づくり」の下、日常的な対話を重視した「ちょこっと研修」を積み重ねた。今後は生徒同士の学びの充実を図るために、改めて生徒の有り様に目を向けて「わらい」「わくわく」「わかる」3つのわのある授業実践をしていく。			
	【年度(→次年度)】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
4 教育課程の編成と管理	(4)日課や年間指導計画の創意工夫と提案	学校行事及び指導部事業の効果を高める教育計画の策定と管理	4	
5 指導調整と諸会議の運営	(5)指導部事業及び五大祭の調整、会議の工夫	職員会議や主任会等、分掌の隙間を埋める仕掛けと工夫	4	
6 課題の焦点化と研究	(6)共通実践による仮説検証	学校課題の設定と解決のための道筋の提示、諸調査等の結果の周知と課題の明確化	4	
7 研修・研究会の運営	(7)研修・研究会の活性化	生徒の実態や職員の思いを基にした研修、教科の枠を超えて学び合う授業研究会の実施	4	

4(4)

職4 教育課程の編成と管理 平均4.6(令和6年度前期4.4)

5(5)

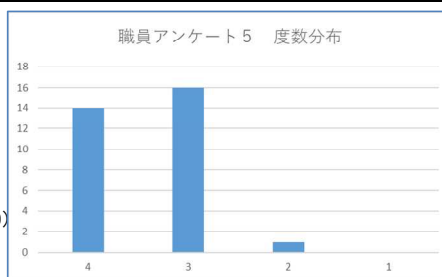
職5 指導調整と諸会議の運営 平均4.3(令和6年度前期4.4)

6(6)

職6 課題の焦点化と研究 平均4.3(令和6年度前期4.4)

7(7)

職7 諸検査の分析と課題等の周知 平均4.5(令和6年度前期4.0)

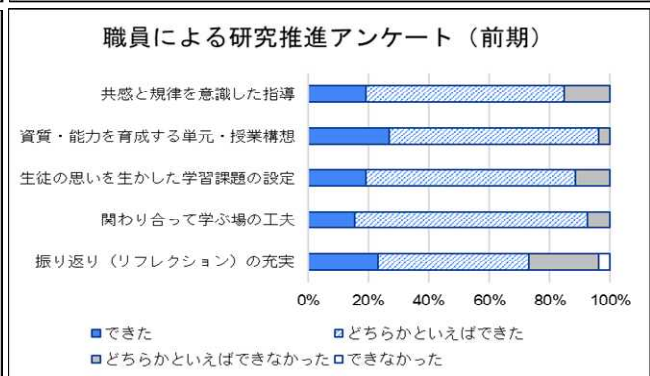
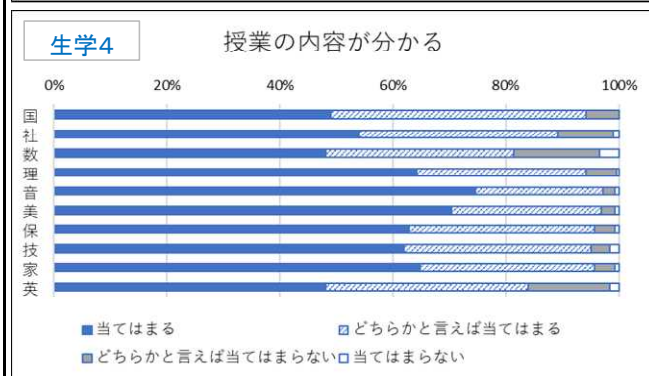
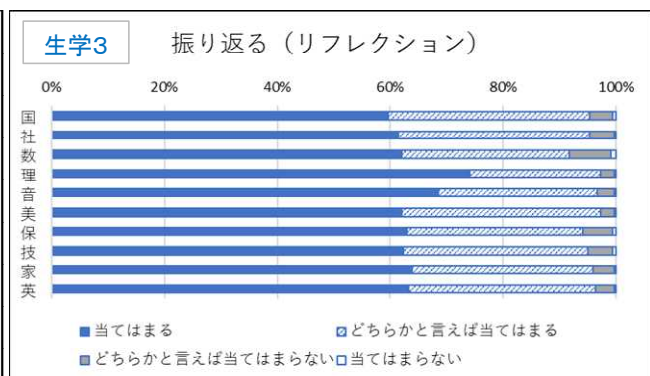
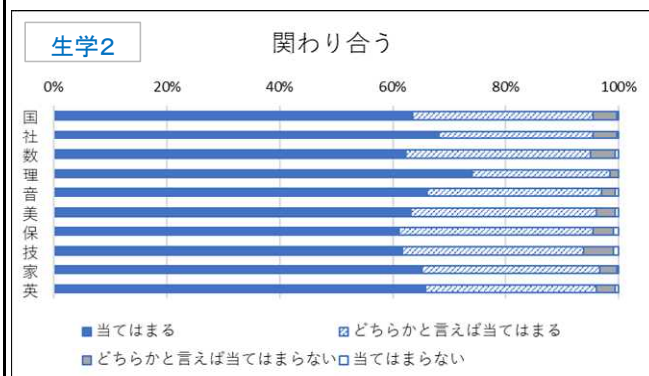


平均評価4.0を上回っている。職員の意見を常に聞く姿勢をもち続け、さらに職員が力を発揮できる計画を立ていきたい。また、当たり前に互いを支援し合える職員集団として、さらにチーム力を高めていきたい。

生物学2 授業では、友達と関わり合う活動を通して、自分の活動を確認したり、考えを広げたり深めたりしましたか。

生物学3 授業のリフレクション(振り返り)で、「自分の変容や成長」を振り返ったり、「授業内容とのつながり」を考えたりしましたか。

生物学4 授業の内容が分かりますか。



イ 生徒の状況

自己評価Aと外部評価の評価区分	きわめて良好	自己評価Bの評価基準	5	目指す方向が共通理解され取組も組織的で意識が高く成果も顕著
	良好		4	目指す方向が共通理解され取組も組織的で成果が多く見られる
	おおむね良好		3	目指す方向が明確で一定の取組が行われており成果も見られる
	やや不十分		2	目指す方向がやや不明確で取組もばらつきがあり成果が安定しない
	努力を要する		1	目指す方向が不明確で取組体制や取組方に解決すべき課題が多い

Ⅲ 健全な生活習慣

生徒の状況		自己評価A	委員評価	委員のコメント
集団の規律の大切さを理解し、よりよい集団生活に寄与しようとする意欲をもって生活している。	前期	概ね良好	概ね良好	自転車利用については保護者の声も伝えながら啓蒙を行い、随時指導を続けてほしい。あいさつについては、地域や家庭の協力も得ながら底上げを図ってほしい。
	年度			
と自己 学校己 評の 価改 の善 概 策 要	【前期(→年度)】8「校内生活規律の徹底」と9「校外生活安全の保守」のどちらも昨年並の評価となっている。しかし、自転車の利用については、昨年よりも地域からの苦情などが多いため、機会がある度に指導を行い啓蒙を図っていきたい。「望ましい生活習慣」については、保護者の74%、生徒の87%が肯定的な回答をしている。昨年度と比較し、生徒は6ポイント増え、保護者は7ポイント下がっている。生活習慣の確立と継続への自己決定を促し、家庭へも情報提供を行い協力を得たい。			
	【年度(→次年度)】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
8 校内生活規律の徹底	(8)あいさつ、身だしなみ等校内生活全般	「一中学生の一日」等生活指導資料の活用と主体的実践意欲の喚起	3	
9 校外生活安全の保守	(9)あいさつ、交通安全等校外生活全般	校外生活の実態把握(理解)と安全・安心実現のための取組	3	
10 望ましい生活習慣	(10)保健・清掃、食事、メディア等の指導	心に響く指導資料の策定及び保護者への働きかけの工夫	4	

8(8)

生3 あなたは、学校生活において、ルールやマナーを守って生活していますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	48%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	49%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	3%
よくない(そう思わない)	###	0%

保4 学校は、集団生活におけるルールやマナーを守ることができる生徒を育むための指導を行っていると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	26%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	59%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	8%
よくない(そう思わない)	###	2%
わからない	###	5%

生5 あなたは、校外において、地域の人にあいさつ(おはようございます、こんにちは、さようなら等)をしていますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	48%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	37%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	14%
よくない(そう思わない)	###	2%

保6 あなたのおさんは、校外において、安心・安全な生活を送ることができていますか。(交通事故防止、SNSの利用の仕方等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	24%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	65%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	8%
よくない(そう思わない)	###	2%
わからない	###	1%

職9 校外生活安全の保守 平均4.0(令和6年度前期3.8)

10(10)

生7 あなたは、心と体を健康に保つために、規則正しい生活を心がけることができていますか。(早寝、早起き、朝ご飯等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	43%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	44%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	12%
よくない(そう思わない)	###	1%

保7 あなたのおさんは、心と体を健康に保つために、規則正しい生活を送ることができていますか。(早寝、早起き、朝ご飯等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	24%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	50%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	21%
よくない(そう思わない)	###	4%
わからない	###	1%

職10 望ましい生活習慣 平均4.0(令和6年度前期4.0)

生4 あなたは、学校生活において、先生や来校者にあいさつ(おはようございます、こんにちは、さようなら等)をしていますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	65%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	32%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	3%
よくない(そう思わない)	###	1%

保5 一中学生のあいさつについて、どう感じていますか。

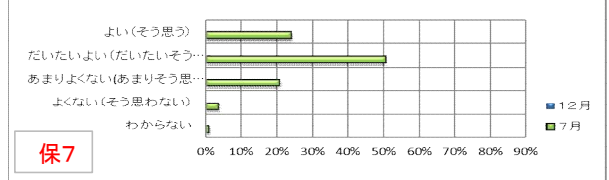
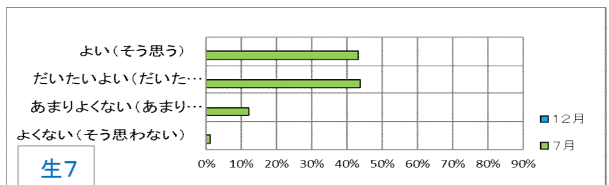
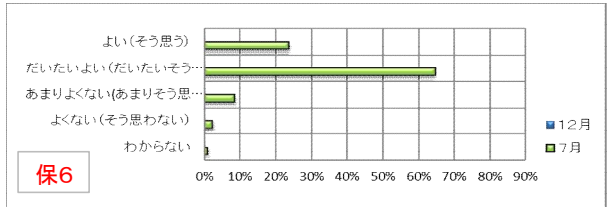
	12月	7月
よい(そう思う)	###	18%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	52%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	22%
よくない(そう思わない)	###	1%
わからない	###	6%

職8 校内生活規律の徹底 平均3.9(令和6年度3.7)

9(9)

生6 あなたは、校外において、安心・安全な生活を心がけることができていますか。(交通事故防止、SNSの利用の仕方等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	70%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	28%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	1%
よくない(そう思わない)	###	0%



Ⅰ 生徒の状況

Ⅳ 思いやりの心・たくましい心

生徒の状況		自己評価A	委員評価	委員のコメント
集団で一つの目標に向かって切磋琢磨する体験を通して、自己と他者を大切にしたいという思いをもって生活している。	前期	良好	良好	教育相談アンケート及びスクールカウンセラー便りの発行による悩みごとへの対応は効果を上げているので、引き続き実施してほしい。部活動については、これからも生徒とよく関わり、保護者とも共通理解を図って成果を上げてほしい。
	年度			
学 校 自 己 評 価 改 善 の 策 要 要 と	【前期(→年度)】 11: 肯定的回答が9割近くという結果である。保護者の回答はやや否定的回答が増えている。学校での姿と家庭での姿の変化、学校での取組が家庭に知られていないということも考えられる。生徒への事前指導・取組の中での声かけ・事後指導をこれまで以上に大事にしていきたい。12: 教育相談アンケートの実施による悩み事への対応は効果的であるため継続し、効果的な活用を進めていきたい。また、今年度はスクールカウンセラー便りを配るなどの活動も効果的であったため、昨年度よりもよい評価となっていた。部活動では、経験の有無や顧問体制が変化した中でも、生徒や保護者から肯定的な回答の割合が高い。各顧問が部活動を通して生徒と積極的に関わり、また、部報や練習試合、大会の引率では保護者とも共通理解を図っているからこそだと考える。今後も、学校教育の一環として、真摯に取り組んでいきたい。			
	【年度(→次年度)】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
11 学年・学級経営	(11)「共感と規律」へのアプローチの工夫	仲間を大切にし、困難に打ち勝つ空気感醸成(学校行事等の活用)	4	
12 適応指導	(12)教育相談と生徒理解及び一人一人に応じた指導	教育相談の充実及び生徒及び保護者に寄り添った、学校不適応等諸課題への対応	4	
13 部活動運営	(13)一中部活動の方針策定と実践	部活動運営方針の徹底と心の育成	4	

11(11)

生8 あなたは、学年や学級の目標の実現に向けて、仲間と共に高め合いながら毎日の学校生活を送ることができていますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	52%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	44%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	3%
よくない(そう思わない)	###	0%

保8 あなたのお子さんは、学年や学級の目標の実現のために、仲間と共に高め合いながら、毎日の学校生活を送っていると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	31%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	55%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	8%
よくない(そう思わない)	###	3%
わからない	###	4%

職11 学年・学級経営 平均4.3(令和6年度前期4.2)

12(12)

生10 先生方は、あなたの気持ちを理解し、誠実に対応していると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	63%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	35%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	2%
よくない(そう思わない)	###	1%

保9 学校は、生徒や保護者の思いや願いに寄り添った対応をしていると思いますか。(教育相談の実施、SCとの連携、関係機関との連絡・調整、生徒・保護者への対応等)

	12月	7月
よい(そう思う)	###	25%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	58%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	8%
よくない(そう思わない)	###	1%
わからない	###	7%

13(13)

職12 適応指導 平均4.4(令和6年度前期4.1)

生11 先生方は、部活動において熱心に指導していると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	72%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	24%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	2%
よくない(そう思わない)	###	2%

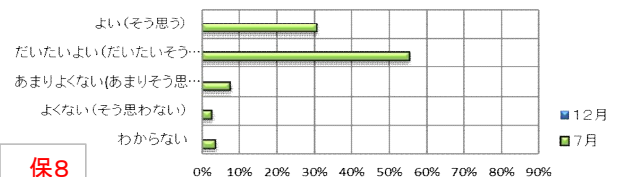
保10 学校は、保護者に対して部活動運営方針を提示するとともに、部活動を通して技術・技能、心の育成に努めていると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	31%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	50%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	9%
よくない(そう思わない)	###	1%
わからない	###	9%

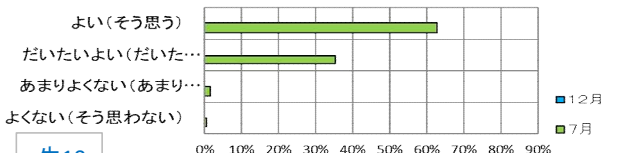
職13 部活動運営 平均4.3(令和6年度前期4.1)

生9 あなたは、学校生活において、友達を大切に、共に高め合いながらいろいろな学習や学校行事等に取り組んでいますか。

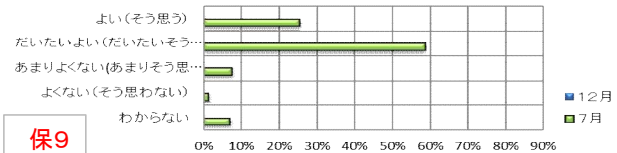
	12月	7月
よい(そう思う)	###	70%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	27%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	2%
よくない(そう思わない)	###	1%



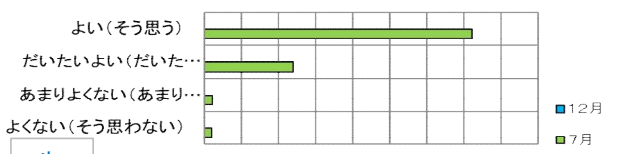
保8



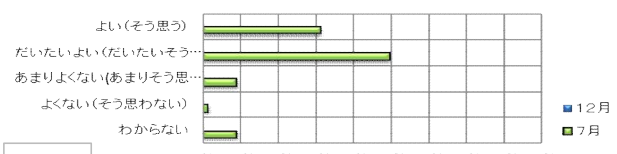
生10



保9



生11



保10

イ 生徒の状況

V 基礎学力と学習習慣

学校運営の状況	自己評価A	委員評価	委員のコメント
集団で学ぶ力を高めることで、主体的、対話的で深い学びを実現しようとしている。	前期 概ね良好	概ね良好	タブレットやICTを活用した学習を更に進めてほしい。共感的・協働的な関わり合い活動を通して、生徒主体の授業づくりを実践し続けてほしい。
と 自 学 己 校 評 の 価 改 の 善 概 策 要	【前期(一年度)】 【年度(一次年度)】		【前期(一年度)】 関わり合う活動を通して、自分の活動を確認したり、考えを広げたり深めることができる場を設定した生徒主体の授業づくりを実践していきたい。授業の終わりに自分の変容や成長を感じることができるように、タブレットやICTも効果的に活用していきたい。 【年度(一次年度)】

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
14 学習規律・習慣の確立	(14)主体的学習態度の育成	全教科で取り組む集団(学級、グループ、ペア)での学び方の定着	3	
15 学習環境の整備	(15)教室環境、学習用具、教育機材等	新しい学びを生み出す学習環境の構成及び管理	4	

14(14)

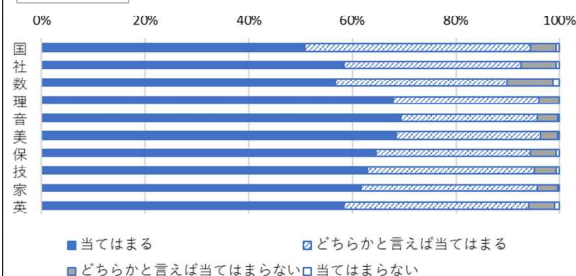
生学1 授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みましたか。

生徒学習アンケートの結果から、自分で考え自分から学習するという姿勢が身に付いてきているといえる。集団での学び方においても、関わり合って学ぶことについても肯定的な回答が多くを占めていた。しかしながら、自ら学んだり、自ら気づき考え行動したりする気概などの規律がまだまだ不十分であると考えるので、生徒の気持ちに寄り添いながら一中studyを軸として全職員でさらに実践していきたい。

保11 あなたのお子さんは、学校での授業に目標をもって取り組んでいると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	23%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	51%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	17%
よくない(そう思わない)	###	5%
わからない	###	4%

生学1 自分で考え自分から取り組む



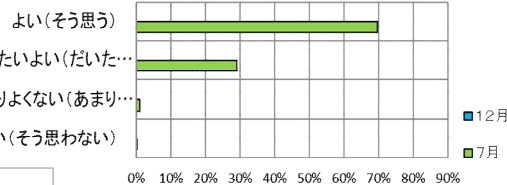
保11

職14 学習規律・習慣の確立 平均3.9(令和6年度前期3.9)

15(15)

生13 先生方は、授業においてICT(タブレットPCや電子黒板等)を活用したり教具やシート等を工夫したりして、生徒が理解しやすいように心がけていますか。

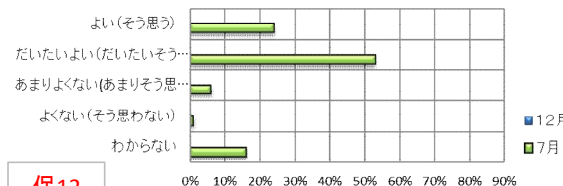
	12月	7月
よい(そう思う)	###	70%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	29%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	1%
よくない(そう思わない)	###	0%



生13

保12 学校は、生徒の学力向上のために、日々の授業において指導方法や内容を工夫していると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	24%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	53%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	6%
よくない(そう思わない)	###	1%
わからない	###	16%



保12

職15 学習環境の整備 平均4.0(令和6年度前期3.9)

イ 生徒の状況

VI 自治的集団活動

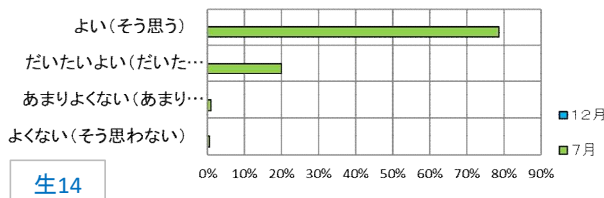
学校運営の状況		自己評価A	委員評価	委員のコメント
集団で生活する喜びを実感し、皆とともによい生活を実現しようとする主体性を育てている。	前期	概ね良好	良好	豊かな体験活動を通して集団で生活する喜びを実感している生徒が多い。特に五大祭においては自分の役割を理解し、相手のことを考えて行事に臨むことができていることが一中和の強みである。
	年度			
と自己評価の改善の概要	【前期(→年度)】「豊かな体験活動を通して身に付いた能力を実感し、共感的協働力を高める」を目標とした結果として、ほとんどの項目で肯定的な評価が9割を超えている。目標をもち、自分の役割を理解し、相手のことを考えて行事に臨むことができている。しかし、保護者からの「あなたのお子さんは、生徒会活動やボランティア活動などで、学校や学級がよりよくなるように活動していると思いますか。」には否定的な評価が多い(27%)。特に「分からない」の評価が10%である。新たな手立てを講じ、地域・保護者にも周知していくことがより必要となってくると考える。			
	【年度(→次年度)】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
16 学校行事等 集団活動	(16)皆(生徒、保護者、教職員)の心が動く学校行事	学校行事の目的意識及び取り組み方の工夫と振り返りの充実	4	
	(17)共感と規律を意識させる全校集会	集団活動における「規律」と「共感的反応」の良さを、実感できる集会活動	4	
17 生徒会活動 と学校経営	(18)「一中生の強み」を進化させる活動の工夫	主体的自治的生徒会活動の仕掛けと実践	3	

16(16)

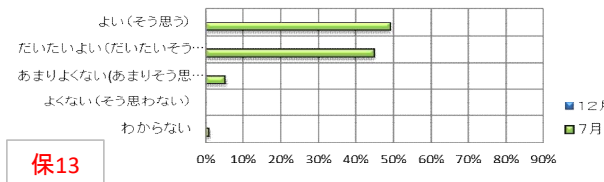
生14 あなたは、体育祭などの学校行事の意義や自分の役割を理解し、参加することができましたか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	78%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	20%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	1%
よくない(そう思わない)	###	1%



保13 あなたのお子さんは、体育祭等の学校行事に目標をもって取り組んでいたと思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	49%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	45%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	5%
よくない(そう思わない)	###	0%
わからない	###	1%

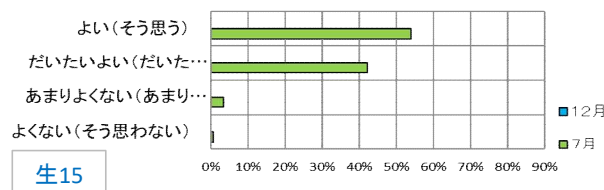


職16 皆(生徒、保護者、教職員)の心が動く学校行事 平均4.5(令和6年度前期4.4)

16(17)

生15 あなたは、全校集会や生徒総会において、相手を意識した話し方や聴き方を意識し、自分の考えを深めることができましたか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	54%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	42%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	3%
よくない(そう思わない)	###	1%

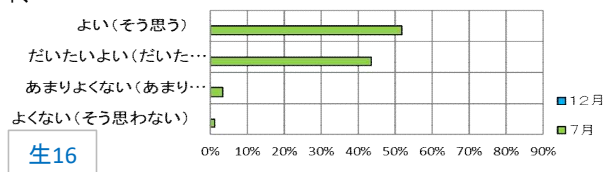


職17 共感と規律を意識させる全校集会 平均3.9(令和6年度前期4.0)

17(18)

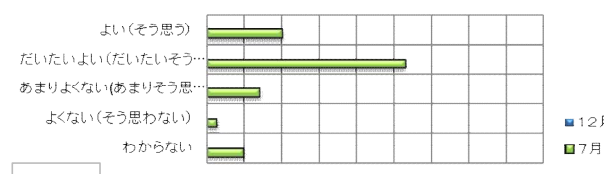
生16 あなたは、生徒会活動やボランティア、係や当番活動において、学級や学年、学校が少しでもよくなるように活動することができましたか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	52%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	44%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	3%
よくない(そう思わない)	###	1%



保14 あなたのお子さんは、生徒会活動やボランティアなどで、学校や学級がよりよくなるように活動していると思いますか。

	12月	7月
よい(そう思う)	###	20%
だいたいよい(だいたいそう思う)	###	53%
あまりよくない(あまりそう思わない)	###	14%
よくない(そう思わない)	###	3%
わからない	###	10%



職18 生徒会活動と学校経営 平均3.9(令和6年度前期4.0)